

する。
 ・インターアクターが、ロータリーのプログラムや活動に参加できるよう支援する。
 ・学校側、特に顧問教師会との連携を密にし、定期的な会合を実施する。

「インターアクト」の目的とは？

- ・世界に友だちを広げながらボランティア精神と国際感覚を身につける。
- ・12～18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養う。
- ・ロータリークラブの支援を受けて設立される。
- ・友だちと一緒に楽しみながらロータリーの「超私の奉仕」を学び、行動力を身につける。

2770地区のインターアクトクラブ

Rotary 国際ロータリー第2770地区 埼玉南東

第2770地区のインターアクトクラブ

1 大宮東区立工業高等学校	24 大宮東区立東高等学校
2 大宮東区立北高等学校	25 大宮東区立北高等学校
3 大宮東区立南高等学校	26 大宮東区立南高等学校
4 大宮東区立西高等学校	27 大宮東区立西高等学校
5 大宮東区立東高等学校	28 大宮東区立東高等学校
6 大宮東区立南高等学校	29 大宮東区立南高等学校
7 大宮東区立北高等学校	30 大宮東区立北高等学校
8 大宮東区立西高等学校	31 大宮東区立西高等学校
9 大宮東区立東高等学校	32 大宮東区立東高等学校
10 大宮東区立南高等学校	33 大宮東区立南高等学校
11 大宮東区立北高等学校	34 大宮東区立北高等学校
12 大宮東区立西高等学校	35 大宮東区立西高等学校
13 大宮東区立東高等学校	36 大宮東区立東高等学校
14 大宮東区立南高等学校	37 大宮東区立南高等学校
15 大宮東区立北高等学校	38 大宮東区立北高等学校
16 大宮東区立西高等学校	39 大宮東区立西高等学校
17 大宮東区立東高等学校	40 大宮東区立東高等学校
18 大宮東区立南高等学校	41 大宮東区立南高等学校
19 大宮東区立北高等学校	42 大宮東区立北高等学校
20 大宮東区立西高等学校	43 大宮東区立西高等学校
21 大宮東区立東高等学校	44 大宮東区立東高等学校
22 大宮東区立南高等学校	45 大宮東区立南高等学校
23 大宮東区立北高等学校	46 大宮東区立北高等学校

この中で
 実質的に活動
 しているのは
23校

「インターアクト」でできること

- ・学校や地元地域でボランティア活動をする
- ・異文化について学び、国際親善に貢献する
- ・学校や地元地域でリーダーシップを発揮する
- ・楽しみながら、世界中に友だちをつくる

Rotary 国際ロータリー第2770地区 埼玉南東

高校でのインターアクトクラブ活動事例

「栄東高等学校」活動報告



- ・ペットボトルキャップ回収奉仕活動(通年)
- ・ロータリークラブ財団留学生・青少年交換留学生との国際交流(通年)
- ・合同清掃奉仕活動(5月)
- ・インターアクト年次大会(8月)
- ・大宮東ロータリークラブ・大宮東ロータリーアクト・栄東高等学校インターアクトクラブ合同例会
- ・国際ロータリー第2770地区大会(11月)
- ・インターアクト合同奉仕(11月)
- ・インターアクト協議会・韓国訪日団の受け入れ(2月)・韓国研修(3月)
- ・大宮東ロータリークラブ定例会における環境調査発表会(3月)

Rotary 国際ロータリー第2770地区 埼玉南東

高校でのインターアクトクラブ活動事例

「さいたま市立浦和高等学校」活動報告(一部)



- ・Y20サミット推薦参加
- ・第8回HPDU 新緑杯高校生バーメンタリー デベート日本一決定戦全国優勝
- ・大韓民国中等教育日本語教師研修高校交流会ボランティア参加
- ・韓国国際デベート大会Korea Schools Open 2019 推薦参加
- ・トビタテ留学JAPAN-FLS International School 米国高校生との交流
- ・第32回インターアクト年次大会参加
- ・令和元年度ベトナム21世紀財団助成事業受賞
- ・街頭募金ボランティア参加
- ・第12回ウィンターカップ全国英語デベート大会優勝
- ・インターアクト協議会及び韓国インターアクト訪日団歓迎会参加

33年目を迎える日韓交流事業

もっと「インターアクト」を提唱するには？

例) 地元の中学校の生徒会や部活動との連携 (PTA やコミュニティスクール方針との連携も)
 ↓
 地域のお祭り等の活性化 (地域社会奉仕にも公共イメージ向上にも寄与)

Rotary 国際ロータリー第2770地区 埼玉南東

インターアクト 公式YouTube




Interact

引き続き、インターアクト活動へのご協力をよろしく願います。ありがとうございました。

米山記念奨学増進委員会
 委員長 藤嶋 剛史



2年前、SAA チームのメーキャップツアーで浦和東RCに行った際の、松村会長の挨拶が二つ印象に残っています。

一つは、大宮で清水恒信さんに偶然お会いした時のやりとりが「それでこそロータリー」の歌詞そのものだった、というお話、二つ目は「ロータリーモーメント」を知っていますか？とのお話でした。ロータリーモーメントとは「記憶に残る、ロータリーの感動体験」です。

今回は地区米山部門で私が体験した、ロータリーモーメントのお話をします。

それは出向して半年の新米委員だったとき、10月の米山月間で奨学生卓話に同行した、中国の女の子との交流でした。同行から2か月ほどたったとき、私と地区委員長が彼女の就職内定先の飲食店に誘われ、ご一緒とは知らなかったのですがカウンセラーご夫婦と食事をしました。その時、中国のお嬢様と思っていた彼女が、卓話先のクラブで食事にほとんど手を付けなかったのは義父の喪に服していたこと、一人っ子政策で養子に出され米山奨学期間中に異国で天涯孤独になったこと、そのためカウンセラーご夫婦が彼女に「うちの娘になって欲しい」とお願いしようと考えていること。そして私たちが招かれたのは、自分を奨学生に選んでくれた委員長と卓話に同行してくれた私へのお礼のためだったことを知りました。口数の少ない子